

令和6年度平塚市子ども・子育て会議
第2回全体会議 会議録

日時：令和7年1月15日（水）午後2時～午後3時15分
平塚市役所本館3階 302会議室

1 議題

(1) 平塚市こども計画素案

資料1「(案)平塚市こども計画(素案)のパブリックコメント手続きにおける意見について」に基づき、11月20日から12月20日にかけて実施したパブリックコメントで寄せられた意見と、市の考え方について事務局から説明した。

パブリックコメントは、12人と1団体から御意見をいただき、項目別に分類すると件数は、130件であった。資料1では、それぞれの意見に対する「市の考え」と「対応区分」を記載している。また、対応区分は、「反映」「参考」「その他」の3つに分類しており、「反映」は、意見を受けて計画案等を修正したもの又は意見の趣旨が計画案等に沿ったものを指し、既に計画に反映されている意見も「反映」として整理している。対応区分の分類毎の件数は、「反映」39件、「参考」81件、「その他」10件であった。

【質疑応答は次のとおり】

委員：こども向けリーフレットは、何歳くらいの子どもに向けて作成しているのか。

素案の内容だとかみ砕いた書き方になっておらず、小学校高学年で理解ができるかどうかだと思う。子ども向けに作成するのであれば、もう少し柔らかな表現やイラストを組み込み、内容を簡潔にしてはどうか。

事務局：小学校高学年から読んでいただけるように作成している。

委員：外国籍の方にも分かるようなやさしい日本語の視点を取り入れることができれば、より分かりやすい表現になると思う。

事務局：より平易で外国籍の方にも分かるような表現になるよう内容を見直したい。

委員：こども向けリーフレットは、冊子も薄く簡潔に書かれているので、子どもだけではなく、保護者も読みやすいと思う。

事務局：子どもが利用する施設に置くことで、保護者の方にも見てもらえると思うので、ホームページでの掲載だけでなく、公民館やつどいの広場等にも冊子を配架したい。

会長：資料1番号10の市の考えに、1(1)1の事業を改め、「セクシュアルマイノリティは「ジェンダー平等」という文言に内包する」とあるが、1(1)1の事業に「性の多様性」という言葉は残るのか。

事務局：1(1)1「セクシュアルマイノリティに関する取組の推進」は重要な内容だと認識しているが、焦点が絞られているところがあるため、まずはより広く

人権意識の普及・啓発に取り組む事業を記載する必要があると考え、事業名を「人権意識普及・啓発の促進」に改めた。同事業の今後の取組に、「ジェンダー平等に対する理解を深めるための取組も進めます。」という文言を加えたい。

会 長：パブリックコメントでの意見を受けての修正になると思うが、以前あった文章を取り下げることになるので、修正後の内容に元々の事業が含まれていることがうまく伝わるようにして欲しい。

委 員：資料1 番号 38 について、市の考え方は、意見に対する回答になっていないのではないか。意見は孤立した若者をキャッチする取組が必要ではないかというものだと思う。

事務局：市の考え方については、もう一度精査し、改めて回答内容を整理したい。

会 長：この意見については、計画の中の「基本目標3 施策3 こどもの居場所づくり」や「基本目標3 施策4 困難に直面する子どもへの支援」にも関係する部分だと思うので、このあたりとも絡めて回答ができると良いのではないかな。

委 員：対応区分が「その他」になっている「市の考え方」について、「計画になじまないため、参考とさせていただきます。」というものがある。悩みを抱えて意見を言っていると思うので、意見を言った方が残念に思わないよう意見を無駄にしないような回答ができると親切だと思う。

事務局：御意見を踏まえ、回答の内容について、再度検討する。

会 長：市役所の男性の育児休業取得率の高さに驚いた。「市の考え」に平塚市職員の数字であることが分かるようにしてはどうか。

続いて、資料2「(案) 平塚市こども計画素案 修正箇所一覧」に基づき、パブリックコメントでの意見とは別に、事務局で修正した内容について、事務局から説明した。全体として、文言の表記を統一し、表現のバラつきを整えた。

第5章「教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策」の教育・保育の確保方策（100ページ）について、令和8年度の提供量に含めていた小規模保育事業施設整備1件を、整備時期前倒しにより、令和7年度の確保の方策に含めるように修正した。また、同じく第5章の地域子ども・子育て支援事業（2）放課後児童健全育成事業（104ページ）について、表の最下段実施箇所数に、学童保育の内訳として、放課後子ども教室の活動プログラムに参加している施設数を追記した。

【質疑応答なし】

議題（1）平塚市こども計画素案については、御意見を踏まえ、パブリックコメントの「市の考え方」を再度検討し計画の策定を進めることで、了承を得た。

（2）その他

特になし。

出席者：前田会長、長岡副会長、金田委員、田中委員、白川委員、梅本委員、
清田委員、大津委員、新納委員、野口委員、萩原委員、山口委員、
長谷川委員、高澤委員、相星委員、草野委員

傍聴者：0人

事務局：健康・こども部長、保育課長、こども家庭課長、健康課担当課長、
青少年課長、学務課長、保育課5人

以 上